

# 中部中学校区コミュニティ・スクール 令和7年度より

中部中学校区学校運営協議会 (CS)

本格的に始動します！

～ 学校、家庭、地域ので 校区の子どもたちを健やかに育てましょう ～

中部中・花岡小・山室山小・松尾小・大河内小

令和6年度より、中部中校区学校運営協議会が設置され、活動が始まっています。令和7年度は、活動を本格化させようとしているところです。今年度、どのようなことが話し合われたかを紹介します。

## ①学校運営協議会とは何ですか？

学校運営協議会とは、教育委員会より任命された委員が、一定の権限を持って、学校の運営とそのための支援について協議する合議制の機関のことです。学校運営協議会を設置している学校のことをコミュニティ・スクールといいます。松阪市では、すべての学校がコミュニティ・スクールを導入しています。

## ②いつからあるの？

中部中校区は、令和6年度に立ち上がりました。今年の会議の中で、校区の子どもたちに共通する課題は何かを見つけ、健やかな成長を目指して、これから、校区としてどんな目標をもって取り組んでいくとよいかを話し合っています。

## ③メンバーは誰なの？

会長は、中森弘幸さん（花岡）、副会長は馬場一美さん（大河内）です。各地区（小学校4校、中学校1校）より、1～2人程度委員がいます。公募で委員を選出した学校もあります。一緒に活動する中で、地域の宝である子どもたちのために、そして、地域活性化のために、中学校区全体として活動を充実させたいと考えています。

## ④学校運営協議会では、どんな議論を行っていますか？

学校、家庭・地域がパートナーシップを確立し、それぞれが当事者意識を持って教育活動の質の向上をめざしていく前向きな議論を行っています。

## ⑤年間の会議は3回程度です

(※令和6年度は、大河内小学校ランチルームで14時から会議をしていました。)

春	主に各校の学校運営の基本方針等を交流、目的を共有し、承認します。
春から秋	目的・目標に沿って活動を計画・運営します。各学校単位での活動もあります。各校で実施した活動内容も交流し、さらなる教育活動の質の向上をめざします。
冬	学校アンケート等で成果と課題を分析し、活動の反省と今後の改善を図ります。

中部中学校区学校運営協議会の目標 (案)

「行きたい学校、帰りたい家庭、住みたい地域」

◇めざす子ども像

- ・基本的な生活習慣とマナーを身に付けた子ども(あいさつ)
- ・人とのつながりを大切にしながら、学び合える子ども(コミュニケーション)
- ・自分となかまを大切にする子ども(思いやり)
- ・地域を誇りに思う子ども(郷土愛)

◆実現をめざして

- ・つながる(あいさつ、声かけ など)
- ・支える(登下校の見守り、防犯 など)
- ・向き合う(授業参観、学校行事や教育活動への参加 など)

中部中学校区学校運営協議会  
(コミュニティ・スクール:CS)

小中学校  
PTA など  
家庭  
保護者  
ボランティア

★温かい見守り、活動支援  
★子ども参加の地域行事  
★ふるさとを愛する学び  
(地域学習・歴史学習・  
農業・林業など)

地域  
各地区住民自治協議会  
各地区市民センター・  
公民館、駐在所、  
福祉施設 など

幼稚園  
保育園 など

中部中校区健全育成会  
各校担当者 など

